

連載⁽⁷⁹⁾

くにごの県庁見聞録

出初にて

(司会) くにごさん、1月は多数参加されて、すばらしい行事が多く大変でしょう？
出初めになりました。

(くにこ) はい、高津区全体の消防出初式をはじめ、町内会連合会や各団体の新年会も続々と開催されますから。

(司会) 今年は、出初が盛大に開催されたそうですね。
(くにこ) はい、消防署は当然ですが、奉仕の精神で取り組んでいたという消防団や消防ボランティアの方々も

方々の組織があつて、消防の伝統を守る為にはしごのりも代々引き継いでいただいています。1番組から7番組までの各組がまといを振り上げながら入場する光景はとてもキレイで素敵でしたよ。1月7日は、はしごが2本立てられたんです。最初の演技者は15歳と18歳の少年だったんです。素人の私には大変熟達しているように見えました。そして

が、あつたかくなりましたね。
(司会) 初めて見た子どもたちも多かったんですね。
(くにこ) 日本の伝統的なはしごの演技を見て強い印象を受けたことは、子どもたちにとつて大きな経験だったと思いますよ。驚く、喜ぶ、怖がるという子どもらしい感性があつてこそ成長があり、こういう体験が多いほど豊かな感受性が育つのですから、私たち大人が体験の場を多く提供すべきなんです。そういう意味でもすばらしい出初でしたよ。

* * *

小川くにご事務所

☎865・1313

☎888・3600

http://www.kinet.

or.jp/seseragi/



くにごのプロフィール

- 久本在住、夫・小川栄一
- 都立小石川高校卒
- 早稲田大学第一文学部
英米文学科卒
- 元横浜YMCA予備校
英語科講師
- 高津親睦ソフトボール
リーグ顧問
- 高津区ゲートボール
協会副会長
- 川崎北部菊花会会長